



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 23時間
米10年国債金利（日足） 売買シグナルとトレーリングストップライン

電車道相場！

金融の1丁目1番地は米国の長期金利！
これを理解してから相場を始めることが最初の一步。



1 15 71

...



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 23時間
マイケル・ハートネットによれば、2022年の世界の債券が抱える損失は、1949年のマーシャルプラン、1931年クレディ・アンシュタルト（独の金融恐慌につながる破たんしたオーストリアの銀行）、1920年のベルサイユ条約を超える勢いだという。

1 4 32



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 23時間
債券の暴落は、ドルロング、米国ハイテク株のロング、プライベート・エクイティ・ロング等、これまで最も資金を集めてきたトレードの清算につながる恐れがあると指摘している。

5 30

出所：Twitter



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 23時間



要するにこの世のすべての金融商品は<金利>というファクターで見るとすべて同等に扱えるのである。このメカニズムが理解できないと、現在はドルを買うタイミングなのか、株を買うタイミングなのか、コモディティを買うタイミングなのか、あるいはその商品が割高なのか割安なのかが見えてこない。



2



23



150



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 23時間



例えば、ドル/円レートは米国の国債と日本の国債の交換、株式は償還期限のない債券である。不動産価格も収益還元法という利回りで決まる。



5



45



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 23時間



世の中には、預金・株・債券・為替・コモディティ・不動産などいろんな金融商品があるが、これらはすべて同じものである。すべての金融商品の値段はキャッシュフローの集合体の現在価値、簡単に言うとすべて<債券>に置き換えられるからだ。



2



33



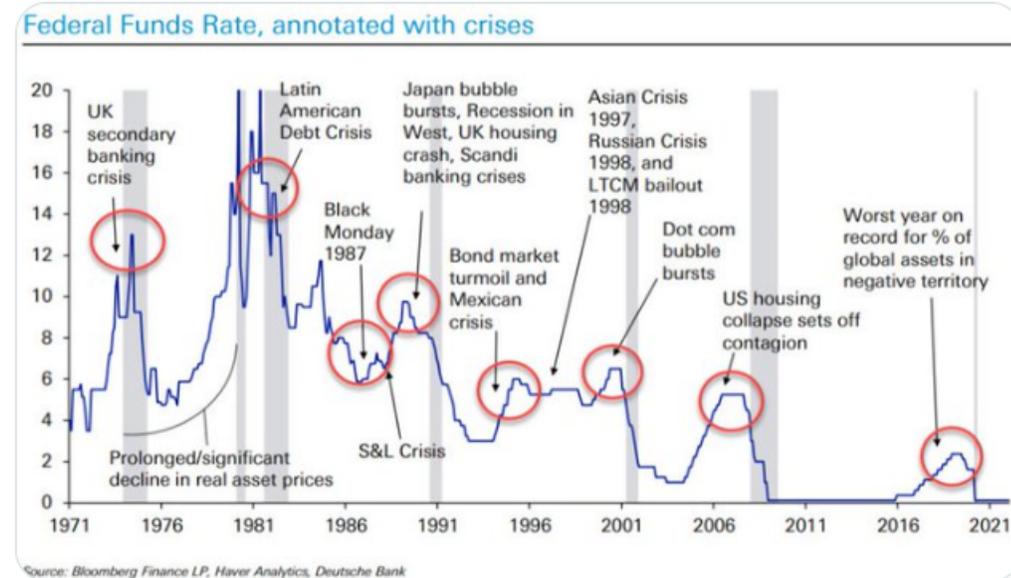


石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 23時間

...

2008年のリーマンショック（世界金融危機）のサブプライム住宅ローン問題を引き起こしたのは、ITバブル崩壊後の米国債の金利の相対的な低さであった。

当時の米国債金利が相対的に低かったために皆が7%超の利鞘のとれるアダ花商品に参入したことのツケがリーマンショックである。



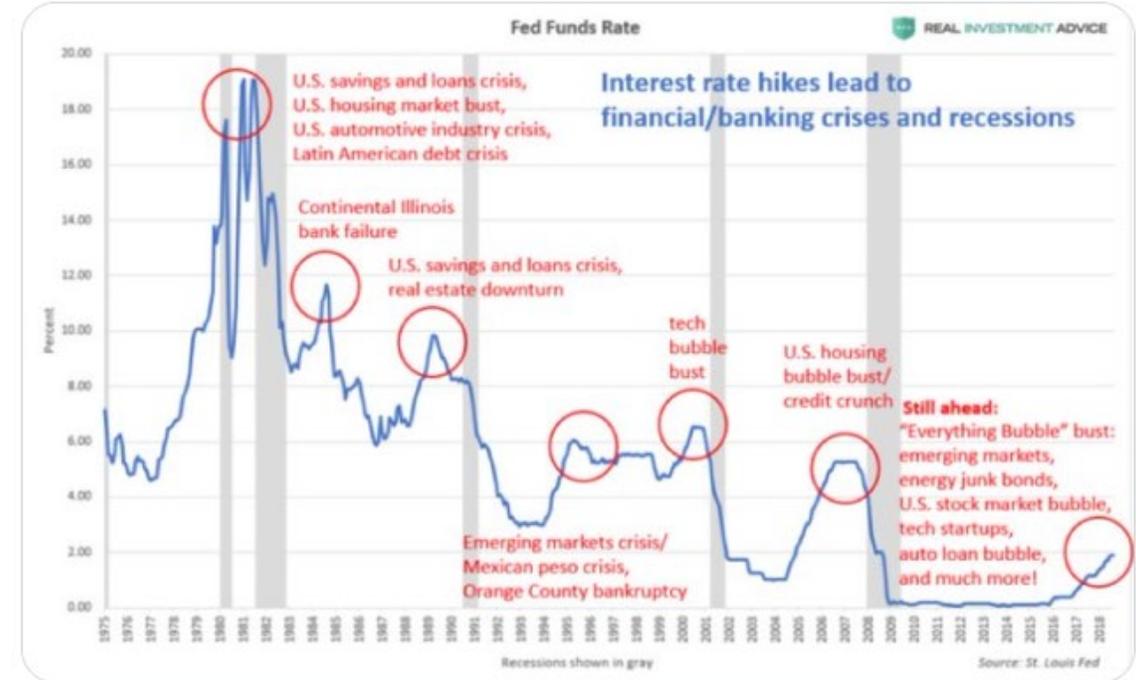
8 46



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 23時間

...

すべての金融商品は<債券>に置き換えられると述べたが、債券の世界の中心にあるのは米国の金利であり、世界のあらゆる相場は基本的に米国の金利を中心に回っている。



8 47

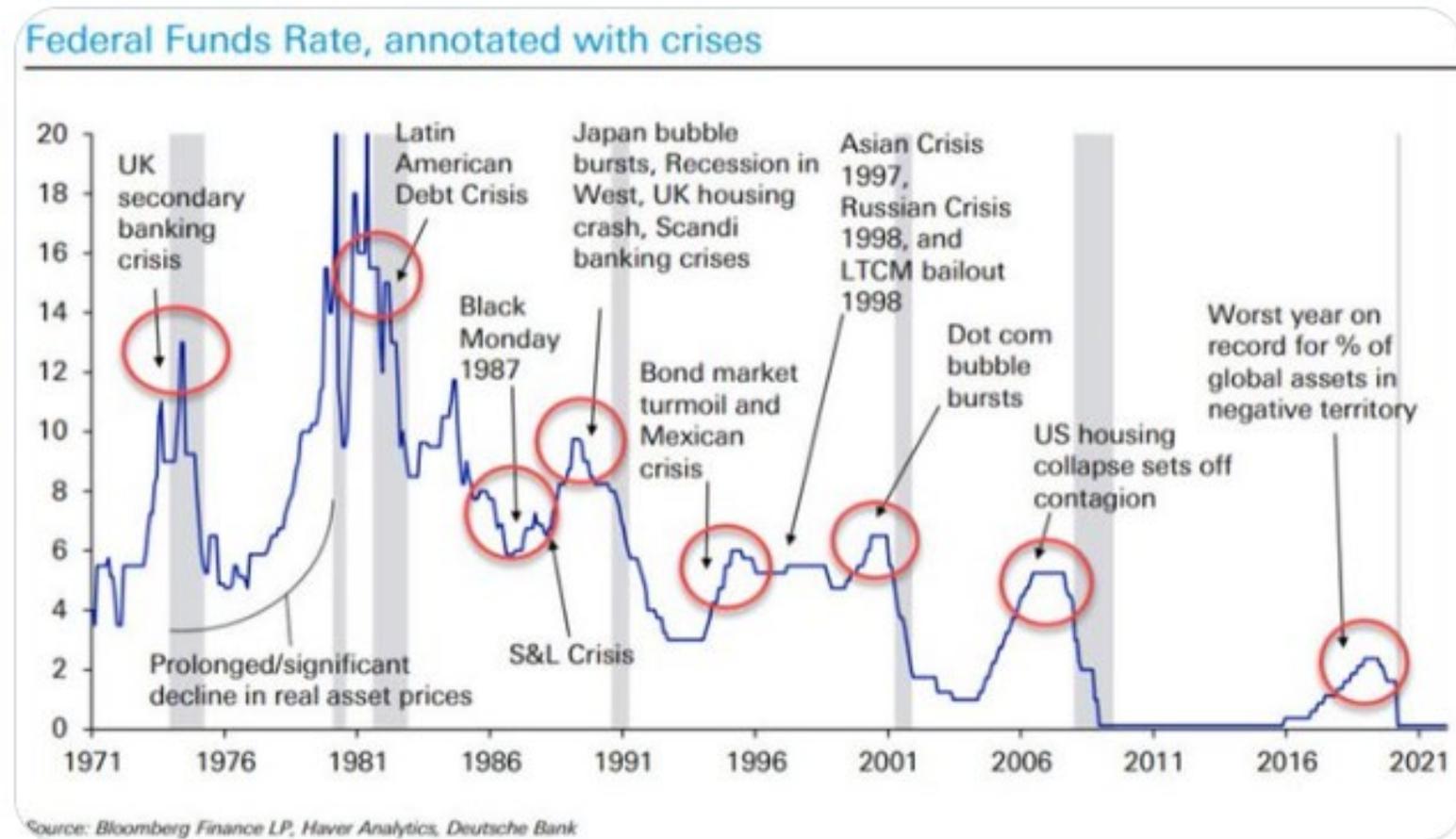
出所 : Twitter



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 9月26日

...

すべての金融危機は利上げがトリガーを引く。



↻ 36

♡ 204



出所 : Twitter



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 40分

Futures Tumble After Report Apple Backs Off Plans To Increase iPhone Production Due To Lack Of Demand | ZeroHedge

先物が下落

Appleは「予想される需要の急増が実現しなかったため、今年新しいiPhoneの生産を増やす計画を撤回している」



zerohedge.com

Futures Tumble After Report Apple Backs Off Plans To Increase iPhone ...
Apple is backing off plans to increase production of its new iPhones this year after an anticipated surge in demand failed to materialize.

1 4 11



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 39分

約4年間、さわやかで新しいモデルを思いつかず、単にメガピクセルとわずかに速いチップを追加し、それを「新しい」ものとして提示する携帯電話メーカーは、サプライヤーに「iPhone 14製品ファミリの組み立てを今年下半期に600万台も増やす努力から撤退する」と語った。

2 7

リツイート済み



zerohedge @zerohedge · 48分

10Y 4.0004%

81 207 962



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 21分

米アップル、新型iPhoneの増産計画を断念 – 販売出だし振るわず – Bloomberg

iPhoneは10以降、進化していない。みんな高すぎると・・・

- 中国販売振るわず、当初計画では下期に最大600万台の増産 – 関係者
- 今年のスマホ市場は前年比6.5%縮小、需要制約の問題で – 調査会社



bloomberg.co.jp

米アップル、新型iPhoneの増産計画を断念 – 販売出だし振るわず
米アップルは、期待していたほど需要が伸びないことを理由に、スマートフォン最新機種「iPhone14」の増産計画を断念する。事情に詳しい...



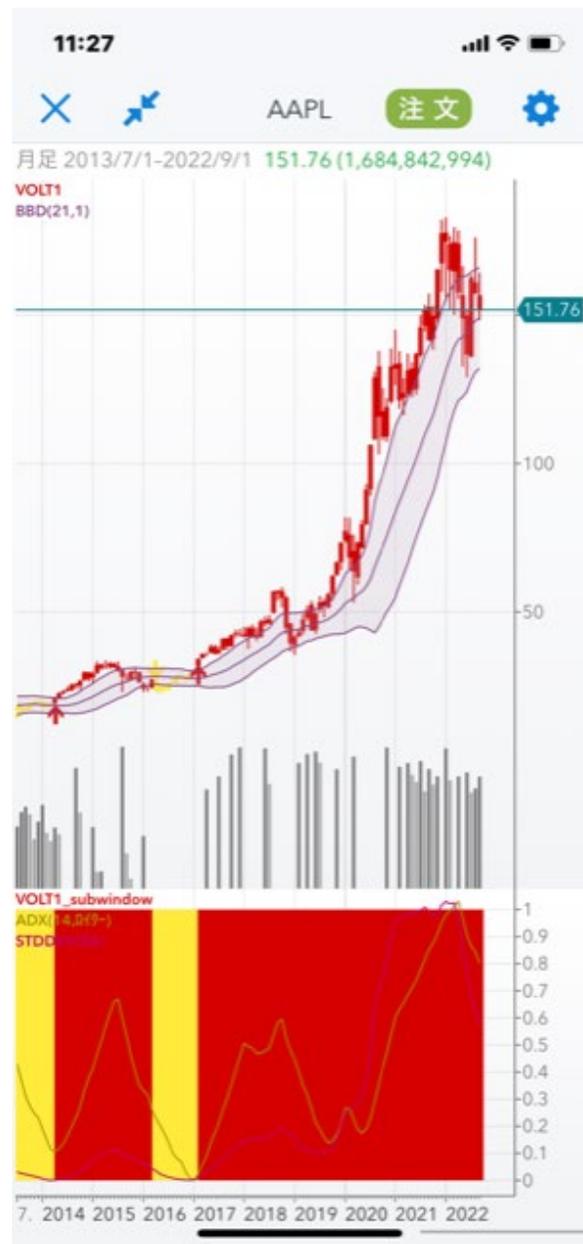
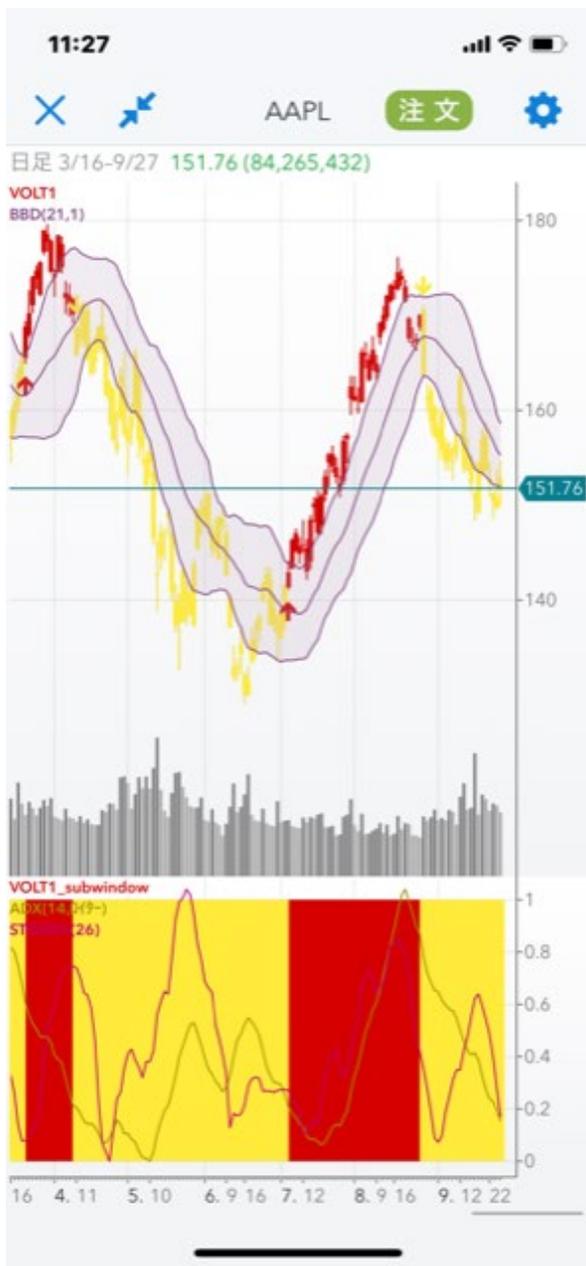
出所 : Twitter



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 8分

米国10年金利4%乗せとアップルショックで全部売り。





出所：パンローリングカスタムチャート



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 51分

ポンド下げ拡大、米NEC委員長が為替合意の可能性否定

ポンドがアジア時間28日に米ドルに対し下げ幅を拡大。ホワイトハウスのデース国家経済会議（NEC）委員長がプラザ合意に似た為替合意を予想しないと発言したのを受け、米ドルは幅広い通貨に対して上昇している。



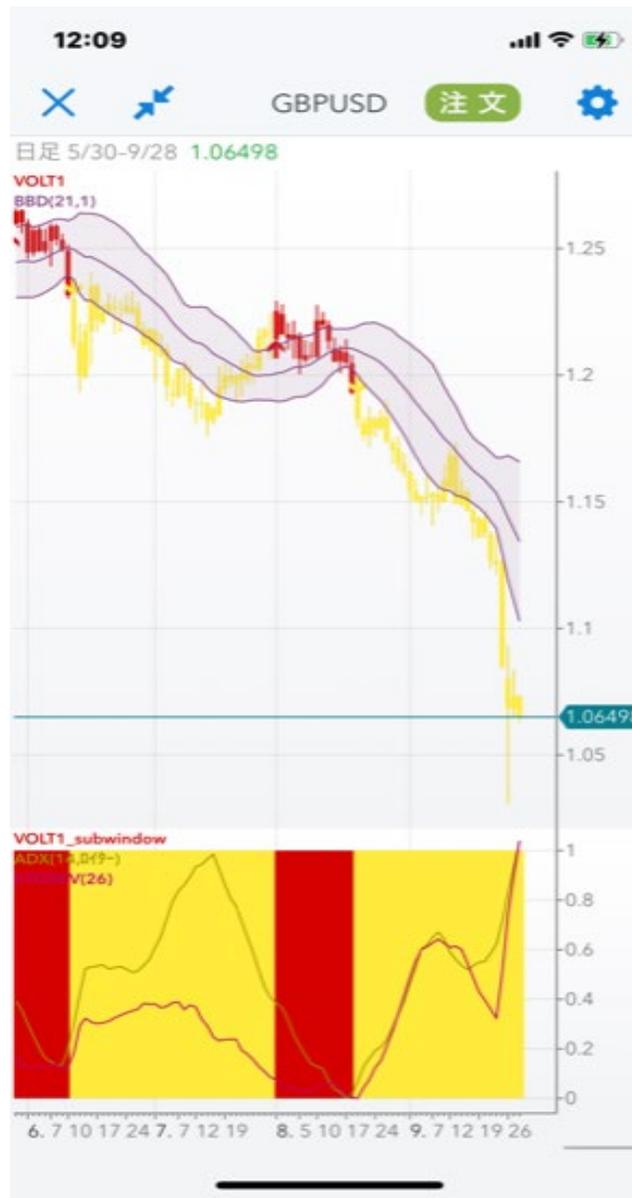
bloomberg.co.jp

ポンド下げ拡大、米NEC委員長が為替合意の可能性否定

ポンドがアジア時間28日に米ドルに対し下げ幅を拡大。ホワイトハウスのデース国家経済会議（NEC）委員長がプラザ合意に似た為替...

🗨️ 2 🍷 8 📌 📑

出所：Twitter



出所：パンローリングカスタムチャート



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 23時間

米株高で「乗り遅れ恐怖症」、上昇見込む取引に多額の資金流入

恐怖で相場をやってはいけない！

今回の株高はショートスクイズ（踏み上げ）にすぎないとの懐疑的な見方がある一方で、特にあと数カ月で年間成績を報告する必要がある投資家にはプレッシャーとなっている。



bloomberg.co.jp

米株高で「乗り遅れ恐怖症」、上昇見込む取引に多額の資金流入
最近の株高に不意を突かれた神経質な投資家は、手っ取り早く遅れを取り戻すためにオプション市場に殺到している。

1 4 49



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 23時間

米国株の上昇基調強まる、基準値を超える銘柄増加 – B o f A分析 - Bloomberg

- S & P 500種の支持線は4030~4010 – テクニカル分析
- 9月後半は経験則で最も厳しい時期の一つと B T I G



bloomberg.co.jp

米国株の上昇基調強まる、基準値を超える銘柄増加 – B o f A分析
S & P 500種株価指数は先週3900台に乗せて基準値を超える銘柄が増える中、テクニカルな観点から上昇基調が強まっている。バンク・オ...

7

リツイート済み
 Emin Yurumazu (エミンユルマズ) @yurumazu · 9月27日
 WSJはダウがベア相場入りと報道しています。1ヶ月前に強気相場入りと言
 っていませんでしたっけ？ちなみに元々ベア相場です。出たり入ったりし
 ていません。

THE WALL STREET JOURNAL
**Stock Futures Slip as Growth Worries Linger; Pound
 Slumps**
 wsj.com



6 104 1,303

出所 : Twitter



出所 : CharlieBilello

リツイート済み



Emin Yurumazu (エミンユルマズ) @yurumazu · 2時間

米株は3月、6月と同じ動きです。規模が大きくなっているだけ。流動生危機に発展するまでこのパターンをキープするでしょうが、流動生危機が起きたらパニック売りで下が抜けます。エプリシングバブルの崩壊。



34

257

1,590



リツイート済み



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 9月13日

Inflation Peaks During Recessions | ZeroHedge

ここでの重要なポイントは、インフレ率の低下が経済成長の急激な低下によって引き起こされた場合、ピークインフレ率は株価のピークを示すことです。



zerohedge.com

Inflation Peaks During Recessions

Investors should not take much solace in the idea that inflation has peaked because it always does during recessions...



4

16



出所 : Twitter



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 9月26日



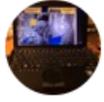
📌 最も近かったのは1989年の日本で、南海バブルよりもひどい記録的な土地と不動産、そして当時65倍を記録した株式のPERという、2つの資産カテゴリーが超インフレになっていた。経済的には悲惨な結果となり、土地も株もいまだに1989年のピークには戻っていない」

(ジェレミー・グランサム)



🔄 2

❤️ 40



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 9月26日



📌 「今回のイベントが特に危険なのは、債券、株式、不動産が揃ってインフレになっているからだ。コモディティまでもが急上昇している。このようなことは、これまでどこでも起こったことがない。



🔄 5

❤️ 79



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 9月26日



安く買って、高く売る！

このルールの問題は、だれも底と天井が事前には知ることができないことにある。多くの場合、安値は更新されて、さらに値を下げる。また、高値は切り上がって、さらに高くなる。

(マーク・ファーバー)



🔄 3

❤️ 54



石原順（西山孝四郎） @ishiharajun · 9月26日



株は必ず長期的には上がる！

これは作り話。成功を収めている企業よりも失敗して破綻する企業のほうが圧倒的に多い。なかには、株式市場が崩壊した国もある——1918年のロシア市場、1945年以降の東ヨーロッパ諸国、1949年の上海市場、そして、1954年のエジプト。

(マーク・ファーバー)



🔄 20

❤️ 74



出所 : Twitter



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 12時間

ウッド氏のアーク、ベンチャー・ファンド新設 - 流動性低い資産が対象 - Bloomberg

言ってることとやってる事が同じなので、キャシー・ウッドは嫌いではないが、やや一人相撲の感が・・・ジャンクボンド市場崩壊前のマイケル・ミルケンのように・・・。



bloomberg.co.jp

ウッド氏のアーク、ベンチャー・ファンド新設 - 流動性低い資産が対象
キャシー・ウッド氏率いるアーク・インベストメント・マネジメントは、流動性が比較的低い市場をターゲットとする新ファンドを立ち上...

1 4 16

出所 : Twitter

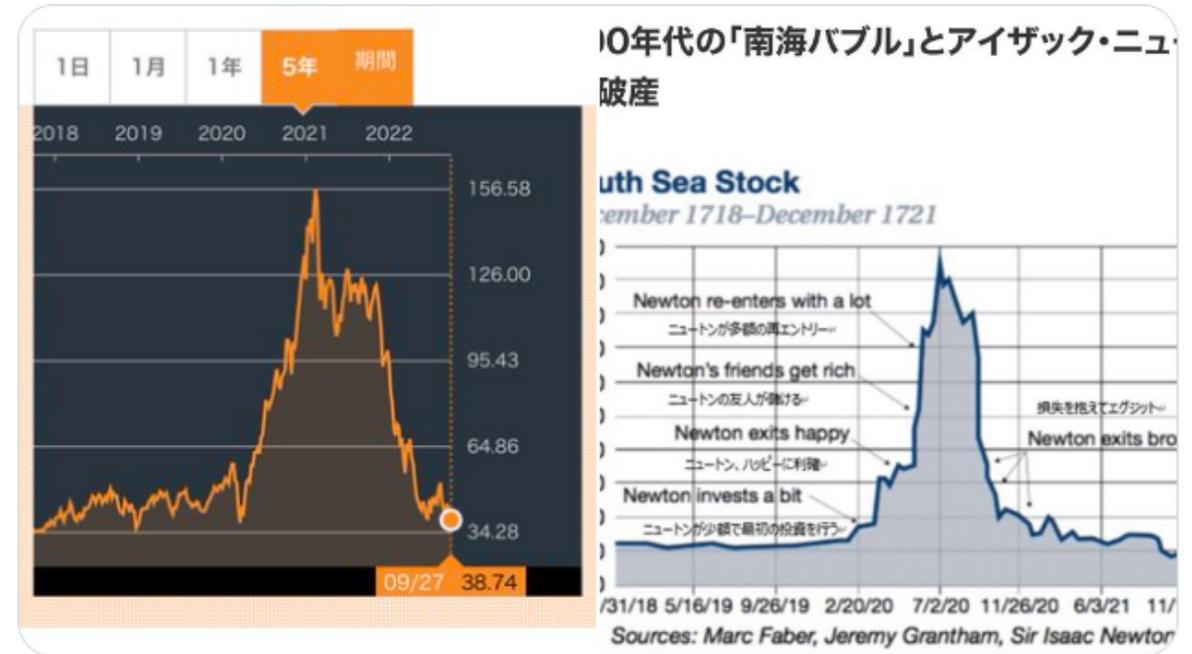


石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 12時間

👉 アーク・イノベーションETF (ARKK:US) のチャートは南海株のバブル崩壊のようになっている。

チャートにはないが、万有引力の法則のニュートンは下げ過程でナンピンを入れまくって破産した。

相場でナンピンをしてはいけない。最も初心者がハマる相場の落とし穴である。



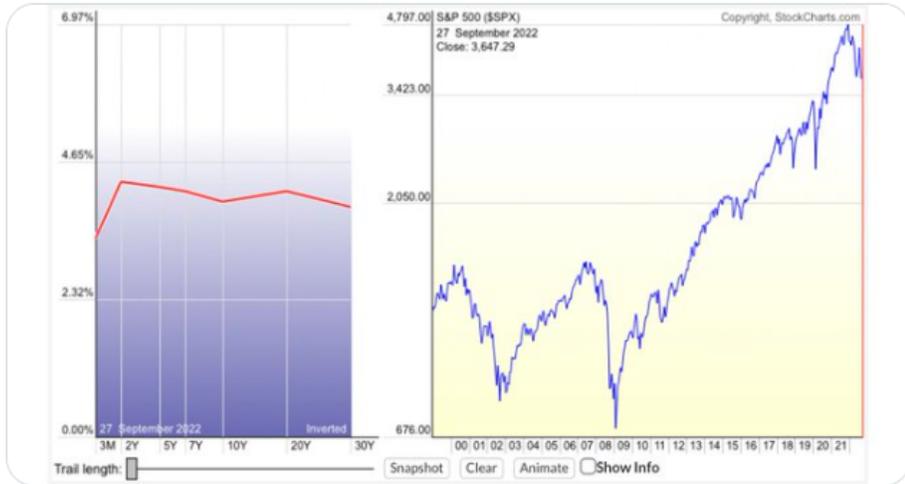
1 16 58



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 3時間

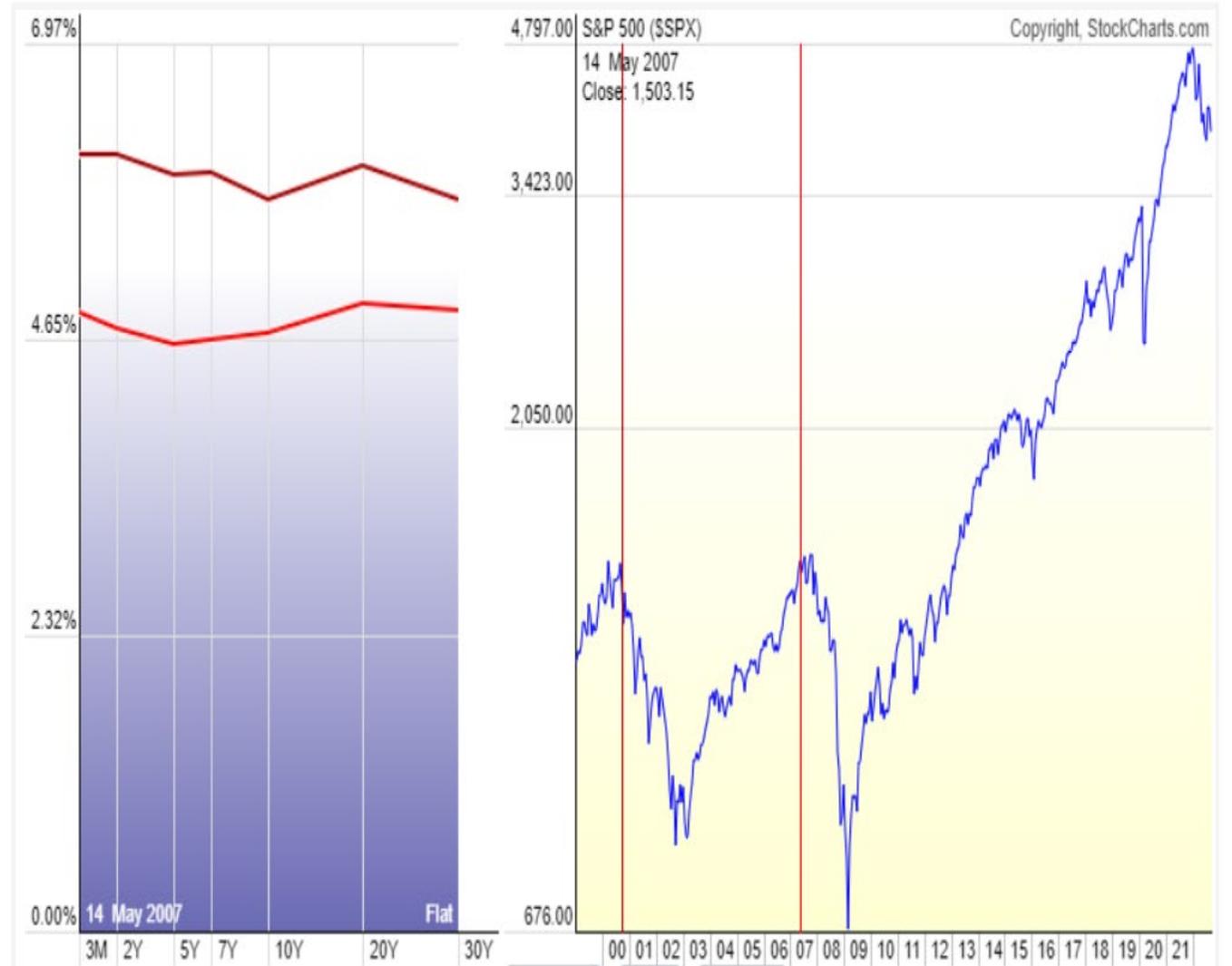
米国のイールドカーブ (3カ月から30年の利回り曲線) とS&P500の推移

年内に完全な逆イールドの完成か？ 史上最大の逆イールドになる・・・大きな景気後退期が到来する！？



4 34

出所 : Twitter



出所 : stockcharts

ドル/円 (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター（赤↑＝買いシグナル・黄↓＝売りシグナル）

ユーロ/ドル (日足)



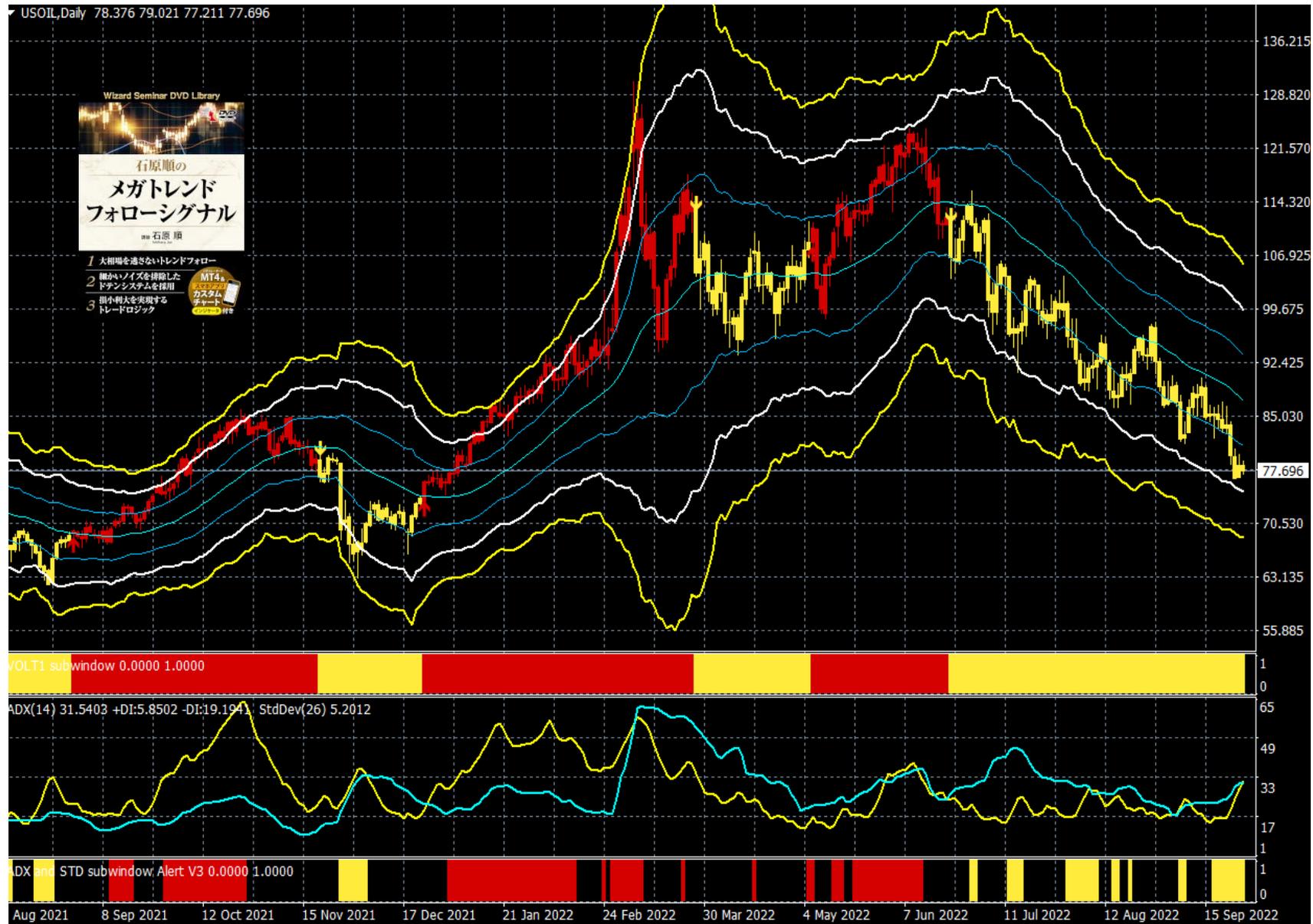
出所：楽天MT4・石原順インディケーター（赤↑＝買いシグナル・黄↓＝売りシグナル）

ポンド/ドル (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター（赤↑＝買いシグナル・黄↓＝売りシグナル）

NY原油CFD (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター（赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル）

ゴールドCFD (日足)



出所：楽天MT4・石原順インディケーター（赤↑＝買いシグナル・黄↓＝売りシグナル）

S&P500CFD (日足)



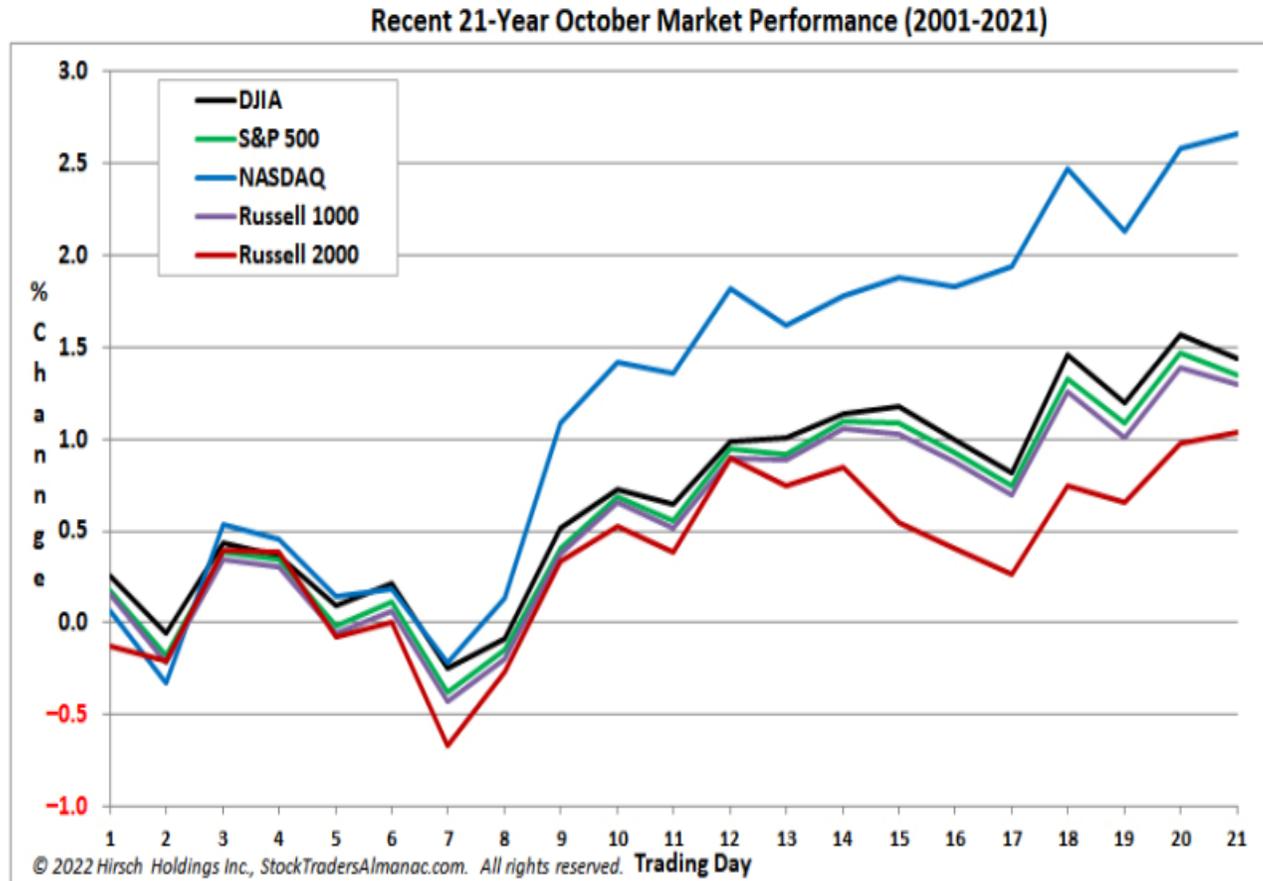
出所：楽天MT4・石原順インディケーター（赤↑＝買いシグナル・黄↓＝売りシグナル）

S&P500のシーズナルサイクル（過去20年の平均）と9月相場



出所：トレーダーズアルマナック（パンローリング）

10月のカレンダー



直近 21 年間の 10 月のパフォーマンス : 2001~2021 年

出所 : トレーダーズアルマナック (パンローリング)

10月は、1929年、1987年の暴落、1997年10月27日のDJIAの554ポイント下落、1978年と1979年の連続大虐殺、1989年の13日の金曜日、2008年10月15日のDJIAの733ポイント下落の記憶が蘇り、ウォール街に恐怖を呼び起こすことがある。2008年10月10日に終わる週、DJIAは1,874.19ポイント(18.2%)下落し、1901年までさかのぼるデータベースにおいて、パーセントベースで最悪の週間下落率を記録している。2020年3月は最大で、DJIAの週間ポイント下落率が第3位という不名誉な記録を残している。10月恐怖症(Octoberphobia)という言葉があるが、これは、10月に相場が大きく下落する現象を表す言葉である。市場の災難が自己の予言になりかねないので、警戒を怠らず、もしなにか起きても対処できるように備えるべきだ。

10月は反転の月で、いわばベアキラー(弱気相場殺し)である。第二次世界大戦後、12の弱気相場が10月に終了している。1946年、1957年、1960年、1962年、1966年、1974年、1987年、1990年、1998年、2001年、2002年、2011年(S&P500は19.4%下落)であった。このうち8回は中間選挙で底を打っていた。

(ジェフリー・ハーシュ)